

社会学専攻「卒業研究」ルーブリック

| 成果指標 | 思考力・判断力・表現力 | | | 知識と技能 | | 主体性と協創 | |
|------|-----------------------|-------------------------|------------------------------|-------------------------|-------------------------------|--------------------------------|--|
| | 「問い」の適切性 | 研究課題の提示 | 全体の構合力 | 引用の明示と適切性 | 参考文献の提示 | 主体的な問題意識の明確さ | 社会的課題としての結論の提示 |
| 0 | 「問い」がない | 研究課題がない | 構成ができていない | 引用が明示されておらず、不適切である | 参考文献が提示されていない | 主体的な問題意識がない | 社会的課題としての結論がない |
| 1 | 「問い」が不明確 | 研究課題の提示が不明確である | 全体的な構成に不十分などところがある | 引用が明示されているが、適切性を欠いている | 参考文献の提示はなされているが、不適格である | 主体的な問題意識が不明確で整理されていない | 社会的課題としての結論が不明確で、論旨に一貫性がない |
| 2 | 「問い」が不明確で全体的に整理されていない | 研究課題の提示がやや不明確である | 全体的な構成にやや不十分などところがある | 引用は明示されているが、やや適切性を欠いている | 参考文献の提示はなされているが、やや不適格などところがある | 主体的な問題意識はあるが、やや未整理で明確でないところがある | 結論らしきものは提示されているが、社会的課題として未整理で、やや論旨に一貫性を欠いている |
| 3 | 「問い」が明確で全体的に整理されている | 研究課題の提示が明確で学術的な水準に達している | 形式的にも内容的にも、全体的に一貫した構成がなされている | 引用が明示され、且つ適切である | 参考文献の提示が適格になされている | 主体的な問題意識が明確であり、整理されている | 他者と議論するための社会的課題として結論が提示され、論旨が一貫している |